

## 【働く女性 600 名に聞いたコロナ禍のベースメイク事情】 2人に1人の女性がコロナ前と比べてベースメイクに変化あり！ ワークスタイル(在宅・入社)によって肌悩みや ベースメイクに求める要素が多様化

「根幹から美しくなりたい」と願うすべての女性たちのために、肌をうるおすコラーゲンの研究を 30 年以上続けてきたブランド『LISSAGE(リサージ)』。9月1日に「リサージ カラーメインテナイザー」をリニューアルするにあたり、「コロナ禍のベースメイク」をテーマにしたインターネットリサーチを実施したところ、ワークスタイルによって肌悩みやベースメイクに求める要素が多様化し、肌に自信がなくなったと感じている方もいることが明らかになりました。また、ベースメイクを薄くする女性が多いなかで、在宅スタイルは入社スタイルに比べて、さらに肌悩みや不満点が多い傾向がわかりました。

9月1日にリニューアル発売する「リサージ カラーメインテナイザー」は、19種類のなかから、一人ひとりの「ハリ状態\*×肌タイプ」に合わせて確信を持って選べるファンデーションです。その時々「肌状態」にぴったりな1本を選択できるので、アイテムを重ねずにアライブ感のあるハリツヤ印象\*\*をもたらしめます。特設WEBサイトでも、今回の調査でみてきた女性たちの肌悩みやベースメイクの変化を生声とともにご紹介。さらに、スマホで写真を撮るだけで自分にぴったり合うカラーメインテナイザーが簡単にわかるデジタルカウンセリングも掲載しています。

\*ハリが気になる度合い \*\*メイクアップ効果による

特設サイト：[https://www.lissage.jp/products/new/new\\_colmen/](https://www.lissage.jp/products/new/new_colmen/)

### ■ コロナ禍のベースメイクに関する調査サマリー

#### コロナ禍で肌悩みが顕在化

- ・コロナ禍で肌悩みが顕在化し、2人に1人以上の女性が「肌に自信がなくなった」と回答。在宅スタイルの人の方がメイクに悩みを抱えていることが明らかに。
- ・新しい生活様式により気になるようになった肌の悩みは、ワークスタイル（在宅・入社）や年代で様々な違いがあることが判明

#### コロナ禍のベースメイクの変化

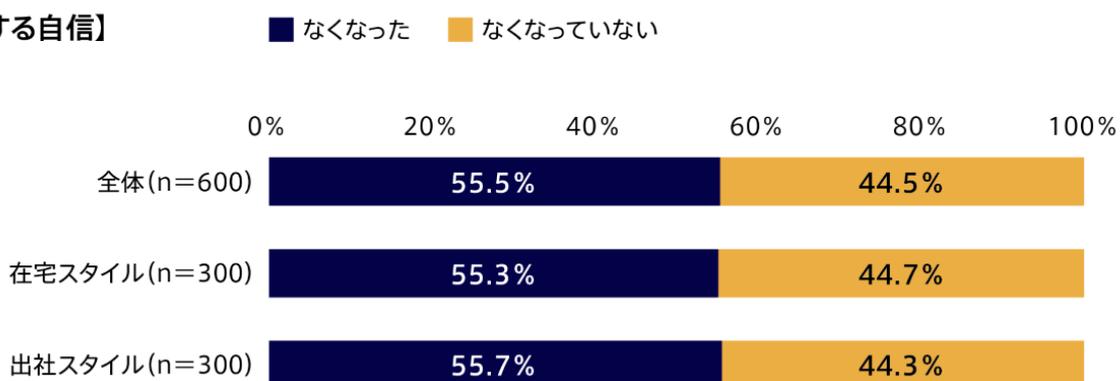
- ・コロナ禍以前と比較して、「ベースメイクを薄くするようになった」と6割が回答。
- ・オンライン会議で「画面に映る顔のうつりに自信がない」と思った経験81.7%。「画面に映る自分の肌を見て化粧を見直そう」と7割以上が回答。ベースメイクの変化には、WEB会議が一因か。
- ・「ベースメイクを薄くするようになった」と回答した方の悩みとして「カバー力」に加えて、在宅スタイルの方は「立体感」や「ハリ感」への不満も。
- ・新しい生活様式でのファンデーションの仕上がりに関して重視することは「薄くてもカバーできること」82.7%、「崩れないこと」78.5%、「ハリのある肌に見えること」68.3%。

### 【調査概要】

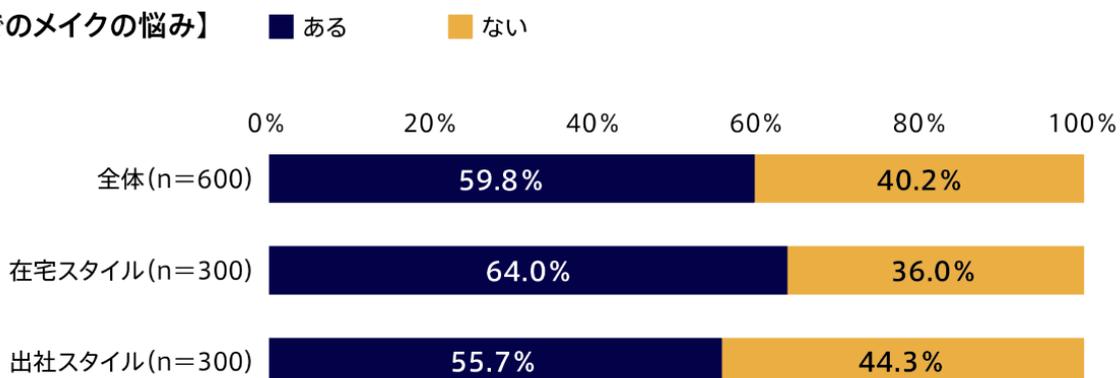
1. 調査の方法：WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：日頃、ファンデーションを自分で購入し、週 2～3 日以上使用する働く女性（日本国内在住）を対象に実施
3. 有効回答数：600 名  
（週に 2 日以下出勤する女性を在宅スタイル、週に 3 日以上出勤する女性を出勤スタイルとし、年代でそれぞれ均等割付）
4. 調査実施日：2021 年 5 月 18 日（火）～5 月 20 日（木）

### Q1.あなたはコロナ禍のマスク生活により、肌に自信がなくなりましたと感じますか。また、あなたはコロナ禍のマスク生活により、メイクに悩むことがありますか。【単一回答】（n=600）

#### 【肌に対する自信】



#### 【マスクでのメイクの悩み】



コロナ禍のマスク生活により、約 2 人に 1 人がコロナ禍で肌に自信がなくなりましたと感じているようです。また、コロナ禍のマスク生活で、メイクに悩むという女性も半数を超え 59.8%となっています。ワークスタイルで比較をすると、在宅スタイルが 64.0%、出勤スタイルが 55.7%と 8.3 ポイントの差となり、在宅スタイルの女性の方が多くコロナ禍でのメイクに悩んでいるようです。

**Q2.あなたが新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）によって気になるようになった肌の悩みをお答えください。【複数回答】（n=600）**

在宅スタイル 全体(n=300)		
1位	乾燥が気になるようになった	44.3%
2位	毛穴の開きが気になるようになった	43.0%
3位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	42.7%

出社スタイル 全体(n=300)		
1位	乾燥が気になるようになった	39.7%
2位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	38.3%
3位	毛穴の開きが気になるようになった	37.3%

在宅スタイル 20代(n=100)		
1位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	56.0%
2位	毛穴の開きが気になるようになった	52.0%
3位	肌荒れが気になるようになった	46.0%

出社スタイル 20代(n=100)		
1位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	49.0%
2位	乾燥が気になるようになった	44.0%
3位	肌荒れが気になるようになった	43.5%

在宅スタイル 30代(n=100)		
1位	乾燥が気になるようになった	50.0%
2位	毛穴の開きが気になるようになった	47.0%
3位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	46.0%

出社スタイル 30代(n=100)		
1位	毛穴の開きが気になるようになった	43.0%
2位	吹き出物・ニキビが気になるようになった	42.0%
3位	乾燥が気になるようになった 肌荒れが気になるようになった	35.0%

在宅スタイル 40代(n=100)		
1位	乾燥が気になるようになった	42.0%
2位	肌荒れが気になるようになった	33.0%
	ハリがないように見えるのが気になるようになった	33.0%

出社スタイル 40代(n=100)		
1位	乾燥が気になるようになった	41.0%
2位	肌荒れが気になるようになった	38.0%
3位	シミが気になるようになった ハリがないように見えるのが気になるようになった	37.0%

新しい生活様式で気になるようになった肌の悩みは在宅スタイル、出社スタイルともに「乾燥」、「毛穴」、「吹き出物・ニキビ」が TOP3 にランクインする形となりました。在宅スタイル、出社スタイルで比較すると、在宅スタイルの方が、より肌悩みを抱えていることが分かります。

また、年代で比較をすると、出社スタイルの 20 代～40 代すべてにおいて「乾燥」がランクインし、出社スタイルのなかではマスク生活やエアコンなどの影響からか、「乾燥」が気になる方が多いことがわかりました。在宅スタイル、出社スタイルともに 40 代は「ハリがないように見えるのが気になるようになった」が TOP3 にランクインしています。ワークスタイルや年代でランキングが変動しており、新しい生活様式では、ワークスタイルや年代によつての様々な肌悩みが発生していることがわかりました。

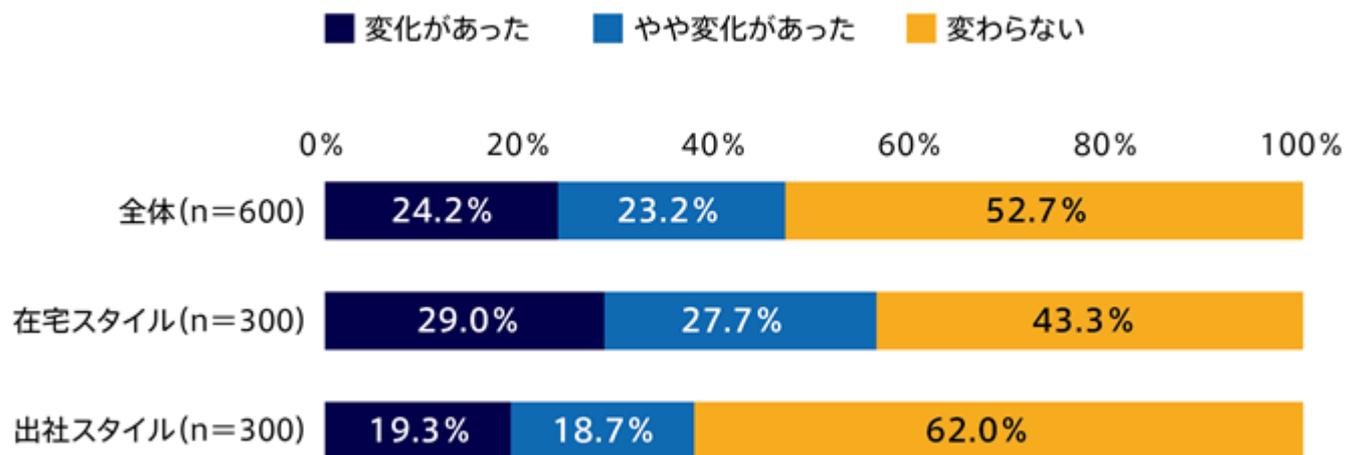
**Q3.新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）でご自身の肌が気になったエピソードをお答えください。【自由回答】（n=600）**

新しい生活様式でご自身の肌が気になったエピソードを伺ったところ、やはりマスクをすることで起きる、何らかの肌悩みに関するエピソードが多く集まっています。また、マスクを外した際の老け感や、ハリのが気になる方も多い

ようです。

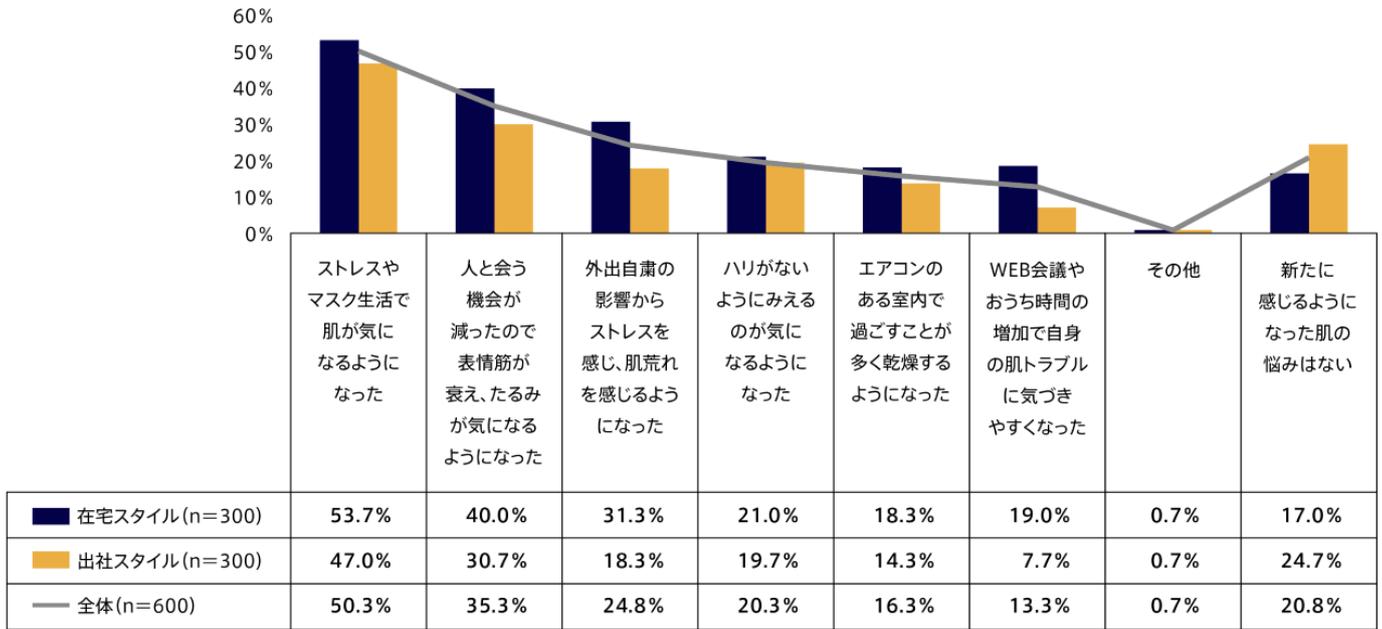
- ・マスクを外したときにマスクのゴムの跡がついていると、肌に弾力やハリがなくなってきたことを痛感する。マスクをしていてもフルメイクはしているが、鼻の部分のファンデーションが崩れやすく、尚且つ鼻の皮膚が擦れて赤くなるのが気になる。(東京都 41 歳)
- ・マスクをつけている時間が長いので、外したときに顔にマスクの跡がついてなかなか取れなかったり、メイクが崩れてテカテカになっていたりして、とにかく『外すと恥ずかしい』状態になってしまう。ハリがなくて油分が多い自分の肌質が本当に嫌になって憂鬱になる。(東京都 46 歳)
- ・外へ出る機会が減り、家で自分の顔をよく見るようになった。化粧もしないため、老け顔が毎日気になるようになった。(東京都 34 歳)
- ・マスクを四六時中するので、メイク崩れが気になりベタベタする。(静岡県 28 歳)
- ・ベースメイクが軽めになったので、シミが気になるようになった。(東京都 29 歳)
- ・ファンデーションのみや BB クリームのみベースメイクだけのときもあるので、マスクで乾燥しやすくなったと思う。(福島県 38 歳)
- ・オンラインの画面で自分が写ったとき、ほうれい線や頬のたるみが気になった。(埼玉県 39 歳)
- ・オンライン会議でみんなの肌と自分の肌を比べて汚く見えて落ち込んだ。(神奈川県 27 歳)
- ・化粧がおろそかになり乾燥を感じる。(香川県 44 歳)

**Q4.あなたは、新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）でベースメイクに変化がありましたか。【単一回答】（n=600）**



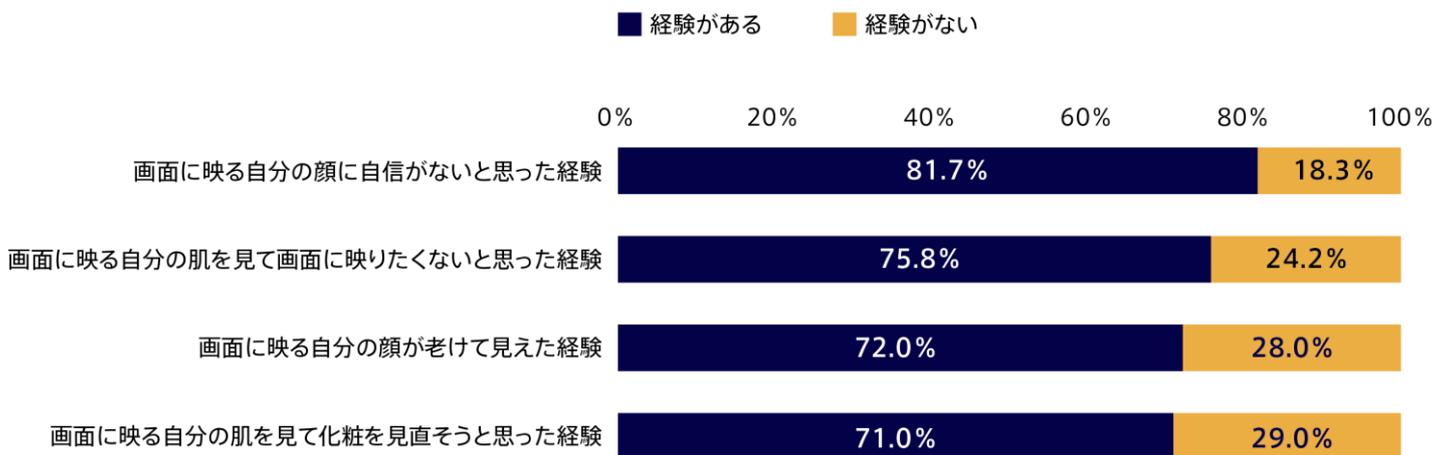
新しい生活様式でベースメイクに変化があったと計47.4%が回答しました。とくに、在宅スタイルは計56.7%と、出社スタイルの計38.0%に18.7ポイントの差をつける結果となっています。自宅で仕事をするにより、ベースメイクを変えたという女性が多いようです。

**Q5.あなたは、新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）のなかでベースメイクにどのような変化がありましたか。【複数回答】（n=284）※新しい生活様式でベースメイクに「変化があった」「やや変化があった」と回答した女性**



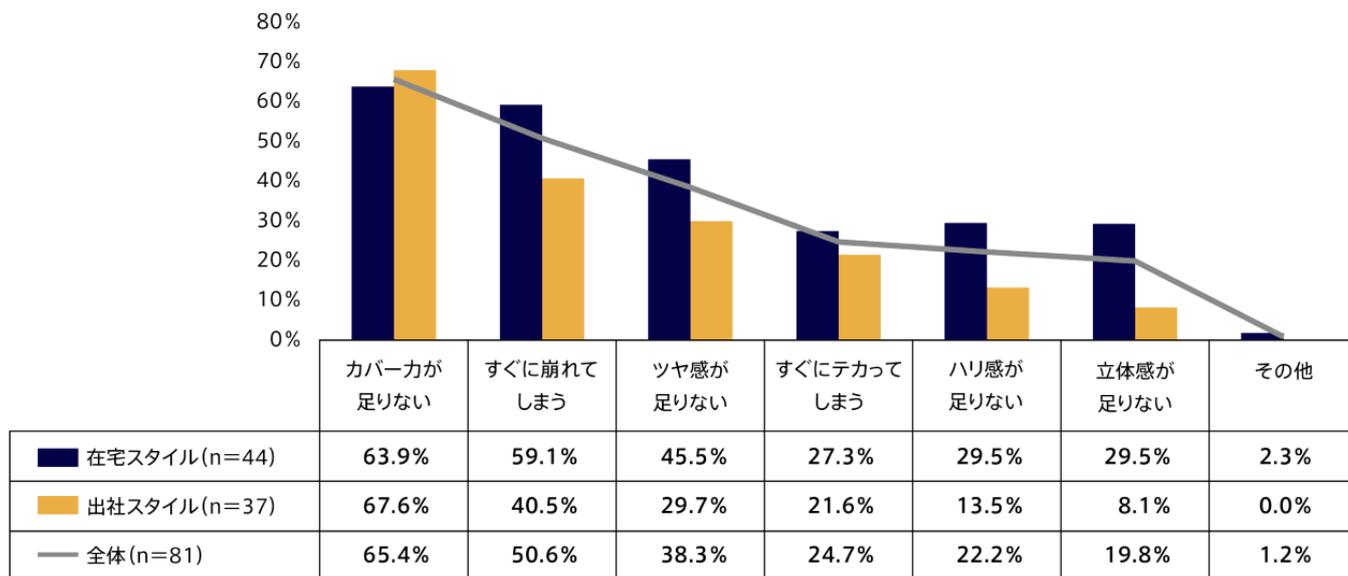
新しい生活様式でベースメイクに変化があった女性に対し、どのような変化があったかを伺ったところ、「ベースメイクを薄くするようになった」と回答した方が最も多く 62.0%となりました。とくに出社スタイルが 66.7%と、在宅スタイルの 58.8%より 7.8 ポイント高い結果となっています。マスクをすることで、ベースメイクが崩れやすい等の要因より、ベースメイクを薄くしていることが推察されます。

**Q6.あなたが、WEB 会議で経験したことのあるものをそれぞれお答えください。【複数回答】(n=186) ※新しい生活様式でベースメイクに「変化があった」「やや変化があった」と回答した WEB 会議経験者**



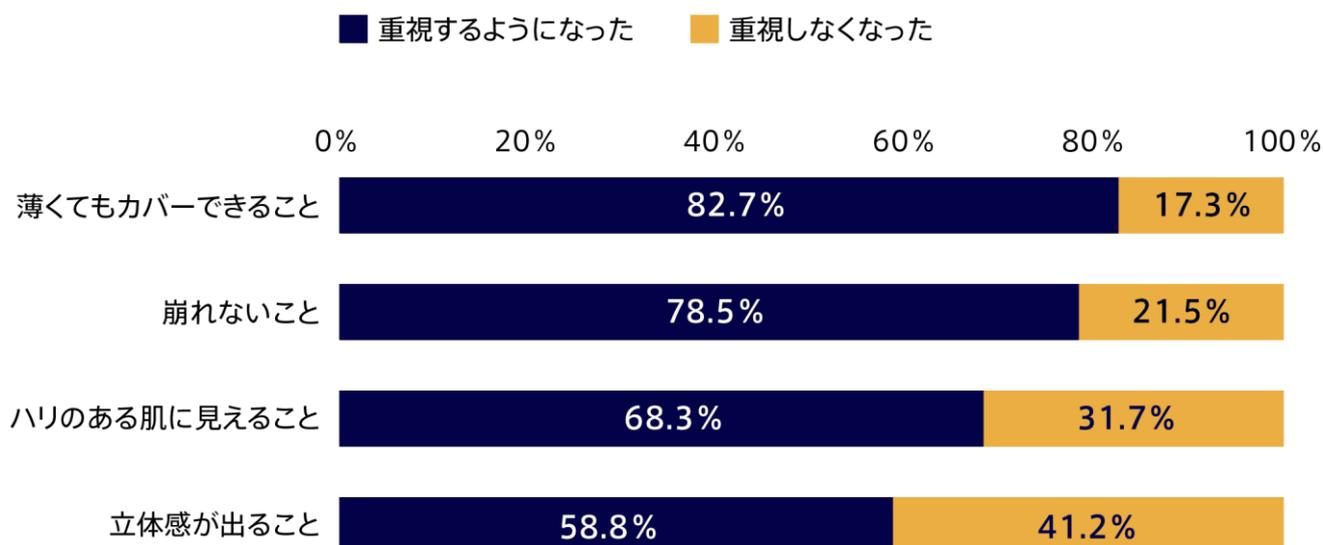
新しい生活様式による働き方で増えた WEB 会議。新しい生活様式でベースメイクに変化があった WEB 会議経験者に対し、上記項目について伺ったところ、いずれも 7 割を超える結果となりました。新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）でベースメイクを変えた一因として WEB 会議があるのかもしれませんが。

**Q7.ベースメイクを薄くした際の、不満点をお答えください。【複数回答】(n=81) ※新しい生活様式でベースメイクを薄くし「不満」、「やや不満」と回答した女性**



ベースメイクを薄くし、「不満」、「やや不満」と回答した方に対し、ベースメイクを薄くした際の不満点を伺うと、「カバー力」が足りないが最も多く 65.4%となりました。カバー力に関しては在宅スタイル、出社スタイル共通の悩みとしてありますが、在宅スタイルの方が画面で見る機会が多いからか「立体感」「ツヤ感」を求める傾向にあるようです。

**Q8.新しい生活様式（マスク生活・在宅勤務など）でのファンデーションの仕上がりについて、各項目をそれぞれお答えください。【単一回答】(n=284) ※新しい生活様式でベースメイクに「変化があった」「やや変化があった」と回答した女性**



新しい生活様式でベースメイクに変化があった方に、新しい生活様式においてファンデーションの仕上がりに関して重視するようになったことを尋ねると、「薄くてもカバーできること」82.7%、「崩れないこと」78.5%、「ハリのある肌に見えること」68.3%という回答に。新しい生活様式でファンデーションに求める要素がわかる結果となりました。

コロナ禍での新しい生活様式において様々な肌悩みが顕在化し、多くの女性が肌に対し悩みを抱えている状況はまだまだ続いているようです。その悩みはワークスタイル(在宅・出社)や年代などで異なっていることが調査から明

らかになりました。ベースメイクへの意識としては、心地よさや、マスクに付着することを防ぐためか、ファンデーションは薄く塗るようになった人が多くみられ、また、薄くてもカバーができ、崩れにくく、ハリ感のあるいきいきとした肌に魅せてくれるものが求められていることがわかりました。

LISSAGE の新しい「カラーメイnteナイザー」は一人ひとりの肌状態に合わせて、19 種の中から「ハリ状態\*×肌タイプ」という新機軸によって確信を持って選択することができるファンデーションです。ニューノーマル時代に合わせ、どんなときも心地よく、アライブ感のあるハリツヤ肌印象\*\*を手に入れることができる「カラーメイnteナイザー」。その時々「肌状態」にぴったりな 1 本を選択し、気分までも高揚するベースメイクをお楽しみください。

\*ハリの気になる度合い \*\*メイクアップ効果による



※引用・転載時のクレジット表記のお願い

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「カネボウ化粧品『リサージ』が実施した調査結果によると…」など

## ◆商品概要

新発想。19 種の個肌別ファンデーション。

一人ひとりの「ハリ状態\*×肌タイプ」から導かれた 1 本で、なめらかに、しなやかに、肌と一体感のある仕上がり。

個が持つ魅力を引き出しながら、ひと塗りで、美しさが躍動する肌へ。

\*ハりが気になる度合い

		肌タイプ	
		オイリー肌・オイリードライ肌	ノーマル肌・ドライ肌
ハリが とても 気になる	DX	繊上のまろやかクリームタイプ リサージ カラーメイnteナイザー DX 30g 各11,000円(税込)	
	EX	さらっとリキッドタイプ ナチュラル・さらっと 素肌を括かして自然にカバー N1 SPF29-PA++	
ハリが 気になる ハリを 保ちたい	EX	しっとりクリームタイプ ナチュラル・しっとり 素肌を括かして自然にカバー N2 SPF25-PA++	
	EX	カバー・さらっと 気になるところをきちんとカバー C1 SPF34-PA+++	
	EX	カバー・しっとり 気になるところをきちんとカバー C2 SPF25-PA++	

\*ハりが気になる度合い \*\*メイクアップ効果による

リサーチ カラーメインテナイザー EX

化粧下地・ファンデーション(年間用)

N1 2色 各 30mL SPF29・PA++

N2 2色 各 30 g SPF25・PA++

C1 5色 各 30mL SPF34・PA+++

C2 5色 各 30 g SPF25・PA++

各 4,950 円(税込)



リサーチ カラーメインテナイザー DX

化粧下地・ファンデーション(年間用)

5色 各 30 g SPF23・PA++

各 11,000 円(税込)



発売日: **2021年9月1日**

カラーメインテナイザー商品情報はこちら: [https://www.lissage.jp/products/new/new\\_colmen/](https://www.lissage.jp/products/new/new_colmen/)